

# スポ協 TOYAMA

## FISUワールドユニバーシティゲームズ2025で 活躍する未来のアスリート発掘事業修了生



水泳(飛込) 坂田 麗鳳 選手  
(10期生)



陸上競技 谷 純花 選手 (11期生)

写真提供: (一財)富山陸上競技協会



バドミントン 中出 すみれ 選手 (10期生)

写真提供: アフロ

### CONTENTS

第79回国民スポーツ大会  
未来のアスリート発掘事業  
富山県トップアスリート支援事業  
富山から世界へ  
令和7年度富山県スポーツ協会表彰  
第35回富山県スポーツ少年団競技別総合交流大会  
北信越ブロックスポーツ少年団リーダー研究大会  
富山県スポーツ少年団交流事業  
第78回富山県民スポーツ大会

Enjoy!スポーツとやま2025  
地域スポーツ推進事業  
富山県内総合型地域スポーツクラブ  
総合型地域スポーツクラブ紹介  
富山県スポーツ指導者研修会  
加盟団体紹介  
令和7年を振り返って 富山県高等学校体育連盟  
令和7年を振り返って 富山県中学校体育連盟  
令和7年度富山県スポーツ協会役員

Vol.34  
2026

# 第79回国民スポーツ大会



## ＝ 総評 ＝

公益財団法人富山県スポーツ協会副会長  
第79回国民スポーツ大会  
富山県選手団 副団長

喜多 進



総合開会式で健闘を誓う富山県選手団

皆様には、日頃から本協会や本県のスポーツ振興にお力添えを賜り、心から感謝申し上げます。

さて、第79回国民スポーツ大会は、昨年1月に群馬県でスケート競技会（スピード）、1月～2月に岡山県でスケート（ショートトラック、フィギュア）・アイスホッケー競技会、2月に秋田県でスキー競技会、そして9月～10月に滋賀県を中心に本大会が開催されました。

私も県選手団の副団長として、本大会で監督・選手の皆様を激励し、皆様の強い意気込みを感じることができました。

冬季大会では、スケート競技スピード成年女子3000mの百瀬愛美選手が優勝、同種別1500mで賀来真穂選手が3位、スキー競技スペシャルジャンプ成年男子Bの山元豪選手が3位となるなど本県選手団が12の入賞を果たしました。

また、本大会では、水泳競技高飛込少年男子の坂田力毅選手、ウエイトリフティング競技成年男子の村上英士朗選手、カヌー競技成年女子スプリントの浦田樹里選手、軟式野球競技成年男子の武内プレス工業(株)、アーチェリー競技少年女子の桜井高等学校が準優勝、陸上競技やり投げ少年女子の田中結衣選手、ローイング競技少年女子の宮口迪子選手、レスリング競技少年男子の鍋島蓮純選手、アーチェリー競技成年男子の富山選抜が3位となるなど本県選手団が54の入賞を果たしました。

本協会としましては、修了生が12年連続で入賞を果たしている「未来のアスリート発掘事業」やスポーツ医・科学に基づく「TOYAMAアスリートマルチサポート事業」などに取り組み、今後とも全国や世界で活躍する選手の育成に努めるとともに、競技スポーツのさらなる振興を図ってまいります。皆様には一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本県のスポーツの普及振興並びに競技力の向上に力を尽くしていただいている各競技団体をはじめ関係の皆様を重ねて感謝申し上げるとともに、選手・監督の皆様のみますますのご活躍を心からお祈り申し上げます。



## 第79回国民スポーツ大会 総合成績

		冬季大会	本大会	総合成績
男女総合成績	得点	82.0 点	708.0 点	790.0 点
	順位	20 位	39 位	40 位
女子総合成績	得点	47.0 点	466.5 点	513.5 点
	順位	15 位	39 位	36 位

## 第79回国民スポーツ大会 栄光の優勝者



スケート 成年女子 スピード3000m 百瀬 愛美 選手

# 第79回国民スポーツ大会 競技別入賞

## 男女総合成績（天皇杯）

No.	競技名	順位
1	軟式野球	2位
2	相撲	6位
3	アーチェリー	2位

## 女子総合成績（皇后杯）

No.	競技名	順位
1	カヌー	8位
2	アーチェリー	5位

# 第79回国民スポーツ大会 上位入賞者



スケート 成年女子  
スピード1500m 3位  
賀来 真穂 選手



スキー 成年男子B  
スペシャルジャンプ 3位  
山元 豪 選手



陸上競技 少年女子  
やり投げ 3位  
田中 結衣 選手



水泳(飛込) 少年男子  
高飛込 2位  
坂田 力毅 選手



ローイング 少年女子  
シングルスカル 3位  
宮口 迪子 選手



レスリング 少年男子  
グレコローマン92kg級 3位  
鍋島 蓮純 選手



ウエイトリフティング 成年男子  
109kg級 スナッチ 2位  
村上 英士朗 選手



ウエイトリフティング 成年男子  
109kg級 クリーン&ジャーク 3位  
村上 英士朗 選手



軟式野球 成年男子 2位  
富山選抜 武内プレス工業(株)



カヌー 成年女子スプリント  
カヤックシングル500m 2位  
浦田 樹里 選手



カヌー 成年女子スプリント  
カヤックシングル200m 3位  
浦田 樹里 選手



アーチェリー 成年男子  
富山選抜 3位  
徳本 拓人 選手、橋 鼓太郎 選手、澤田 桃太 選手



アーチェリー 少年女子  
富山選抜(桜井高等学校) 2位  
櫻阪 優来 選手、細江 文乃 選手、流 小夏 選手

# 第79回国民スポーツ大会 入賞者一覧

● **冬季大会** 令和7年1月26日(日)~2月5日(水)〔スケート競技会・アイスホッケー競技会〕  
群馬県渋川市(スピード)、岡山県岡山市(ショート、アイスホッケー)、倉敷市(アイスホッケー)  
令和7年2月13日(木)~2月16日(日)〔スキー競技会〕 秋田県鹿角市

競技名	種別	種目	順位	選手及びチーム名(所属)	競技名	種別	種目	順位	選手及びチーム名(所属)	
スケート	成年女子	スピード1500m	4位	百瀬 愛美 (ダイチ株)	スキー	成年男子	クロスカントリリー	7位	島田 正毅 ((公財)富山県スポーツ協会)	
		スピード3000m	1位					宮木 凌 ((公財)富山県スポーツ協会)		
		スピード1500m	3位	竹原 義之 (農事総合法人野口建設総合)						
		スピード3000m	6位	宮木 海 (富山市消防局)						
		スピード2000mR	6位	前田 梓						
				丸子 夢実 (ダイチ株)		少年男子		4位	三島 大橙 (南砺平高等学校)	
				賀来 真穂					大瀬 優貴 (南砺市立平中学校)	
				百瀬 愛美					中道 陽人 (南砺平高等学校)	
									青能 央宜 (南砺市立城端中学校)	
スキー	成年男子B		5位	橋本 哲也 (㈲アクセス)		女子			7位	山崎 彩羽 (南砺平高等学校)
	成年男子C	ジャイアントスラローム	9位	坂次 大和 (砺波工業高等学校(教))						松平 朱莉 (南砺平高等学校)
			5位	水口 雄太 (南砺市役所)						宮崎 美樹 (早稲田大学)
	成年男子C	クロスカントリリー5km	6位	藤田 紘基 (南砺平高等学校(教))						野原こより (専修大学)
					成年男子B	スペシャルジャンプ	3位	山元 豪 (ダイチ株)		

● **本大会** 会期前:令和7年9月6日(土)~9月25日(木)、中心会期:令和7年9月28日(日)~10月8日(水)  
滋賀県一円 (自転車:京都府 ライフル射撃:大阪府 馬術:兵庫県)

競技名	種別	種目	順位	選手及びチーム名(所属)	競技名	種別	種目	順位	選手及びチーム名(所属)
陸上競技	成年男子	走幅跳	4位	藤原 陸登 (ダイシンプラント株)	自転車	女子	スプリント	6位	石中 葵 (富山大学職員)
	成年女子	10000 mW	6位	谷 純花 (金沢学院大学)	ソフトテニス	少年男子		8位	富山選抜
	少年女子	やり投	3位	田中 結衣 (富山北部高等学校)	軟式野球	成年男子		2位	富山選抜 (武内プレス工業株)
水泳	成年男子	【競泳】200m個人メドレー	7位	上田 滉貴 (中央大学)	相撲	成年男子		5位	富山選抜
	少年男子A	【競泳】200mバタフライ	5位	森 祐太 (高岡商業高等学校)		少年男子		5位	富山選抜 (高岡向陵高等学校)
	少年男子B	【競泳】400m自由形	8位	川縁 圭 (富山商業高等学校)	馬術	成年女子	馬場馬術	6位	牧野 真弥 (牧野ライティングソサエティ)
	少年男子B	【競泳】200m個人メドレー	7位	中谷 勇斗 (高岡市立南星中学校)		成年女子	自由演技馬場馬術	7位	牧野 真弥 (牧野ライティングソサエティ)
	少年男子B	【競泳】4x100mメドレーリレー	8位	富山選抜	フェンシング	成年男子	フルーレ	7位	富山選抜
	少年女子A	【競泳】100m自由形	4位	中嶋 優 (南砺福野高等学校)	バドミントン	成年女子		5位	富山選抜
	少年女子A	【競泳】200m背泳ぎ	4位	大西 琴葉 (南砺福野高等学校)		少年男子		4位	富山選抜 (高岡第一高等学校)
	少年女子A	【競泳】400m個人メドレー	6位	中嶋 碧 (南砺福野高等学校)	ライフル射撃	成年男子	50mライフル三姿勢競技	6位	長谷川智彦 (マンテンホテル株)
	少年女子A	【競泳】4x100mメドレーリレー	6位	富山選抜		成年男子	50mライフル立射40発競技	8位	長谷川智彦 (マンテンホテル株)
	少年男子	【飛込】飛板飛込	6位	坂田 力毅 (富山国際大学付属高等学校)		成年男子	50mライフル伏射60発競技	7位	宗井 資典 (福光農業協同組合)
少年男子	【飛込】高飛込	2位	坂田 力毅 (富山国際大学付属高等学校)	成年女子		50mライフル三姿勢競技	8位	安達 芹香 (明治大学)	
ローイング	少年女子	シングルスカル	3位	宮口 迪子 (八尾高等学校)		成年女子	10mエア・ライフル60発競技	4位	旭 夏希 (関西大学)
バレーボール	成年女子		5位	富山選抜		カヌー	成年男子	【スラローム】C-1(25ゲート)	8位
バスケボール	成年男子		5位	富山選抜	成年男子		【スラローム】C-1(15ゲート)	5位	高木 信寿 ((公財)富山県スポーツ協会)
レスリング	女子	フリースタイル53kg級	5位	中村 成実 (法政クラブ)	成年女子		【スラローム】K-1(25ゲート)	8位	荒城 祐佳 (ゼビオ株)
	少年男子	フリースタイル71kg級	5位	伊内 愛重 (高岡向陵高等学校)	成年女子		【スラローム】K-1(15ゲート)	8位	荒城 祐佳 (ゼビオ株)
	少年男子	フリースタイル80kg級	5位	大庭 悠生 (高岡向陵高等学校)	成年女子		【スプリント】K-1 500m	2位	浦田 樹里 (早稲田大学)
	少年男子	グレコローマン55kg級	5位	松下 愛弥 (高岡向陵高等学校)	成年女子		【スプリント】K-1 200m	3位	浦田 樹里 (早稲田大学)
	少年男子	グレコローマン92kg級	3位	鍋島 蓮純 (高岡向陵高等学校)	少年女子		【スプリント】K-4 500m	6位	富山選抜 (富山北部高等学校)
ウエイトリフティング	成年男子	96kg級クリーン&ジャーク	7位	宮越 雄蔵 (東京国際大学)	少年女子		【スプリント】K-4 200m	6位	富山選抜 (富山北部高等学校)
	成年男子	109kg級スナッチ	2位	村上英士朗 (いちご株)	成年男子			3位	富山選抜
	成年男子	109kg級クリーン&ジャーク	3位	村上英士朗 (いちご株)	アーチェリー		少年男子		7位
	少年男子	55kg級スナッチ	4位	谷井 允美 (滑川高等学校)	少年女子		2位	富山選抜 (桜井高等学校)	
	少年男子	55kg級クリーン&ジャーク	7位	谷井 允美 (滑川高等学校)					
	少年男子	73kg級クリーン&ジャーク	7位	山西 悠斗 (滑川高等学校)					

## 第79回国民スポーツ大会優勝者寄稿



スケート競技 成年女子 スピード3000m 百瀬 愛美  
ダイチ(株)

令和7年2月に群馬県で開催された国民スポーツ大会スケート競技成年女子スピード3000mにおいて、優勝することが出来ました。本大会での優勝は自身初であり、出場県の変更により2年間出場することが出来なかったため、結果を出すことができ、大変嬉しく思います。

レースではスタートから積極的に前に出て責任先頭を完了し、終盤にかけて粘り強く滑りきることができ、優勝という結果につながりました。シーズンを通してトップスピードと加速力の強化を目標にして取り組んでおり、本大会での優勝は練習の成果を感じることができましたが、改善すべき点も明確になり、今後の成長につながる大切な経験となりました。

今回の優勝は、日頃から支えてくださる会社の皆様、家族、コーチ、一緒に練習してくれる仲間、多くの関係者の皆様のおかげで掴むことができました。シーズン前半は苦しい時期があり

ましたが、応援や日々の支えのおかげで乗り越えることができました。心から感謝申し上げます。

今後もスピードスケート競技に真摯に向き合い、更なる成績向上を目指して努力を続けていきます。そして、応援して下さった皆様に改めて感謝申し上げるとともに、引き続き見守っていただけると幸いです。今後ともよろしくお願い致します。



# ◆◆◆ 第46回北信越国民スポーツ大会 ◆◆◆

令和7年8月22日から24日までを中心会期として、第46回北信越国民スポーツ大会が10年ぶりに県内を主会場に行われました。

富山県総合体育センターで行われた開会式では、東瀬 義人大会委員長が開会を宣言し、竹内 延和大会副会長が「郷土の誇りを胸に熱戦を繰り広げるとともに、交流を深められる大会にしてほしい」とあいさつしました。選手を代表して、バレーボール競技少年男子の安藤 琉偉選手が力強く選手宣誓をしました。

大会では、北信越5県からの選手・監督約3,600名の精鋭が「わたSHIGA輝く国スポ」への出場権をかけて、高度な技術と熱意がぶつかり合う戦いとなりました。31競技で繰り広げられた熱戦の結果、富山は18競技で49のわたSHIGA輝く国スポへの出場権を得ました。

参加した選手は、日頃の努力の成果を発揮し、栄えある郷土の代表として力強く競技に臨むとともに、スポーツを愛する仲間同士の絆も一層深めました。



## 熱戦の様子



# 未来のアスリート発掘事業

平成17年度からスタートした「未来のアスリート発掘事業」は、スポーツ能力に優れた児童を見出し、競技団体、学校、家庭と連携を図りながら“将来のスポーツ界を担う人材”の育成、“全国、世界の檜舞台で活躍できる選手”の育成をサポートしていくものです。書類選考や運動能力測定会等を経て選考された6年生と5年生ジュニア指定者が、発達段階に応じた育成プログラムを1年間受講します。

毎月1回、著名な講師を招いて実施する育成プログラムは、知的能力育成プログラムと身体能力育成プログラムの2本柱で構成されており、児童のみならず、保護者も受講するプログラムが用意されています。現在1期生から20期生まで1,264名が指定され、それぞれの年代で国際大会や全国大会等に出場し優秀な成績を収めるなど、着実に成果をあげています。

## 測定会(2次選考会)

「全身反応」や「立ち幅跳び」、「25m走」など7種目を実施しました。



測定会

## メンタルトレーニング講座

心理的な働きを高め、試合で実力を発揮できる方法を学びます。



## スポーツ栄養講座

トップアスリートになるために必要な食生活のあり方を学びます。



## コミュニケーション

コミュニケーションのきっかけを作り、アスリート同士が関わり合いながら課題を解決する方法を学びます。



## スポーツ障害講座

スポーツ中のケガの予防法やケガをしてしまった時の対処法等を学びます。



知的能力育成プログラム

### コーディネーショントレーニング

運動場面の変化に対応して、全身を巧みにコントロールできる能力を高めます。



### コンディショニング

自分の持っている力を発揮したり、疲労の回復を促すための体の使い方を学んだりします。



### ファルトレクトレーニング

豊かな自然環境の中で地形を生かしたトレーニングを行うことで様々な変化に対応する能力を高めます。



### NTC視察

日本のトップ選手が集う、味の素ナショナルトレーニングセンター（NTC）の視察を行います。最先端の施設を見学するとともに特別講義にてアスリートとしての心得を学ぶことで、「未来のアスリート」としての意識の高揚を図り、今後の競技活動へのさらなる意欲向上につなげます。



## ★児童・保護者の声★

- 自分の実力を発揮できる心の状態や、高すぎる緊張を下げるためにどんな時に緊張してしまうのか自己分析しました。緊張を和らげるため「呼吸法」「筋弛緩法」「自律訓練法」を学びました。また、マイナス思考をプラス思考に変えて頑張っていきたいです。(児童)
- ごはんの量が200gは多いと感じましたが、普段からこれくらい食べなくてはいけないと知ることができました。「まごにはやさしい」が食材に入っているか自分で確認するようになりました。(児童)
- 重心が後ろに行かないように意識して、下り坂や上り坂、階段を走りました。試合では、相手が疲れてきても自分はしっかり動けていいプレーがしたいのでこれから持久力をつけていきたいです。日頃から20分～30分間、走ることに挑戦していきたいです。(児童)
- メンタルトレーニングを学んでから、練習中や試合中の笑顔が増えたように感じます。自分なりに実践している姿が見られたり、「あの時のあのプレーが良かったね」など、前向きな思考になっている姿が見られたりするなど、子どもの成長が感じられています。(保護者)
- 今回親子でスポーツ栄養の講義を受け、試合前後の食事の摂り方について子供が意識するようになりました。そして毎日の食べ物についても親子で話をするようになりました。教えていただいたことを参考に今後もサポートしていきたいです。(保護者)

# 富山県トップアスリート支援事業(トップアスリート活動)選手紹介

## ホッケー

**河邊 皓星**  
所属:岐阜朝日クラブBLUE DEVILS

**山下 学**  
所属:フリークス東京

**齊藤 容**  
所属:ヴェルコスタ福井

**松 郁実**  
所属:コカ・コーラレッドスパークス

**高島 瑠唯**  
所属:ソニーHC BRAVIA Ladies

**沼田 風香**  
所属:山梨学院大学

**丸山 にこ**  
所属:立命館大学

**田屋 結菜**  
所属:立命館大学

## ウェイトリフティング

**村上 英士朗**  
所属:いちご(株)

富山県のトップアスリートを支援しています。

## 令和7年度実績

### ラグビー(7人制)

**田中 笑伊**  
所属:ながとブルーエンジェルス

**大橋 聖香**  
所属:ナナイロプリズム福岡

### バレーボール

**山口 真季 安田 美南**  
所属:KUROBEアクアフェアリーズ富山

### バドミントン

**保木 卓朗 小林 優吾**  
**高橋 洸士** 所属:トナミ運輸(株)

### カヌー(スプリント)

**浦田 樹里**  
所属:早稲田大学

## アーチェリー

**道添 彩芽**  
所属:近畿大学

## スケートボード(ストリート)

**中山 楓奈**  
所属:早稲田大学

## 水泳(水球)

**稲場 朱里**  
所属:株電算システム

**稲場 晴香**  
所属:滋賀県スポーツ協会・秀明大学水球クラブ

## スキー(クロスカントリー)

**廣瀬 峻**  
所属:長田組・T.A.C.SkiTeam

**山崎 大翔**  
所属:となみ衛星通信テレビ(株)

# 世界の舞台で活躍する『未来のアスリート発掘事業』修了生



写真提供:(公財)日本ソフトボール協会

## ★18期生

## アジア大会から世界大会へ

ソフトボール 高原 樹梨亜  
滑川市立早月中学校 2年

アジア大会の決勝は4回戦目で点を取られた台湾と戦いました。決勝では、私が先発でした。緊張してなかなかボールがまっすぐにいかないとき、周りから「大丈夫!」「いつもどおり投げればいいんだよ!」と声が聞こえてきました。その声を聞いて気持ちが楽になり、初回を0点で抑えることができました。打撃も日本らしく足を使い、7対0のスコアでアジア大会を優勝で終えました。アジア大会は世界大会のスタートラインなので気を抜いてはいけないと思い、世界大会に向けて気を引き締めました。

しかし、私はアジア大会が終わってすぐに右足を捻挫してしまいました。私はそこで諦めかけていましたが、学校の先生が「大丈夫、樹梨亜ならすぐ復活できる!」と声をかけてくださいました。私はその言葉で炎が付き、「絶対復活してやる!」と今の自分にできることを探しました。そこで、アジア大会の課題にしていた「変化球」の回転練習をすれば世界大会までに克服できると思いつき、毎日百球以上投げ続けました。そして足が治り、ピッチング練習をすると変化球の精度がとてもの上がっていき、ものすごく嬉しかったです。

世界大会開幕の日、私は初戦の試合で五回裏から投げ、6対2で初戦突破しました。その後も勝ち進んでいき、迎えた決勝戦。決勝はプエルトリコ対日本でした。決勝戦は出番がなく、ベンチから精一杯応援をしました。最終回、先輩が三振を取り、世界一になった瞬間、アジア大会で課題にしていた「変化球」を克服しようと頑張った努力が報われた気持ちになりました。

私が世界大会に出られたのは自分の努力だけでなく、周りの方々の支えや応援があったからだと思います。私は支えてくださった方々、応援してくださった方々に感謝を忘れずに高校二年生のときに行われる「ロス五輪に出場」を目指して、これからも努力していきます。



本人提供

## ★16期生

## 世界で活躍できる選手を目指して

カヌー 酒井 星璃  
富山北部高等学校 1年

私は、アジアパシフィックカヌースプリント大会にU16日本代表として出場しました。今年日本での開催となり、大会会場となった石川県小松市木場潟カヌー競技場は何度も漕いだことのある会場だったため、特別な不安はありませんでした。しかしその若干の心の余裕から、日本代表として活躍する姿を応援に駆けつけてくださる方々に見せたいという気持ちが沸き、いつもとは違った緊張もありました。昨年度のアジアパシフィックオーストラリア大会に出場した際には、ただレースをこなすだけのような出来栄となってしまいましたが、今年は「海外選手を相手にどれくらい戦えるか」という、わくわくした気持ちをレース前に抱けたことは自身への成長を感じながら挑むことができたと思っています。

日本代表のメンバーは日本各地から集まっているため、同じクルーとして出場する選手の中には初対面の人もありました。互いのリズムを理解しながら漕ぎを合わせ、多くのコミュニケーションを図りながら限られた期間で練習をしました。本番のレースでは、シングル種目での入賞はできなかったものの、特に力を入れて練習に取り組んだ4人乗りのフォア種目とリレー種目の2種目で銀メダルを獲得することができました。大会を通して今の自分の実力を知り、自分より速い選手と競って分かった自分の課題や新たな目標を見つけることができ、とても良い経験になりました。

私は高校1年生でありながら国際大会を含めて多くの大会に出場させていただきましたが、その中でも『未来のアスリート発掘事業』で学んだことが今の自分を支えてくれていると感じています。あの時に栄養について考えるきっかけがあったことは、今となっては当たり前のように自分に必要な栄養が多く含まれている食品を選ぶようになりました。また、どんなつらい状況でも考え方を变えることで前向きな気持ちでレースや練習に臨めるようになりました。当時は、多くの人が私の競技生活に関わっていることを知りませんでした。中学、高校と周りの環境が変わっていく中で競技ができることへの感謝の気持ちを持つようにもなりました。今となっては、同じ目標を目指す仲間が大幅に増え、積極的にコミュニケーションをとって改善に繋げ、先生方には理解できるまで質問をして自分の課題解決の手がかりを得られるように心掛けています。

私はこれまで学んだことをこれからの競技に最大限活かす、日本一を目指すだけでなく、世界で活躍できる選手を目指して日々練習に励んでいます。

# 富山から世界へ



本人提供

## FISUワールドユニバーシティゲームズ銅メダル獲得のご報告と今後の抱負

10期生 バドミントン 龍谷大学4年 中出 すみれ

昨年7月、ドイツで開催されたFISUワールドユニバーシティゲームズに女子バドミントンのダブルスに出場し、3位という結果を取ることができました。国際大会という大舞台で、世界各国の強豪選手たちと対戦できたことは、私にとって非常に貴重な経験となりました。試合序盤は海外のスピード感や攻撃の鋭さに圧倒される場面もありましたが、パートナーと声を掛け合いながら、自分たちらしい粘り強いプレーを心がけたことで、最後まで集中を切らさず戦い抜くことができました。結果として銅メダルを獲得できたことは大きな自信となり、これまで支えてくださった指導者やチームメイト、そして応援してくださった方々への感謝の気持ちでいっぱいです。

一方で、世界のトップレベルとの差を実感する場面も多くありました。特にラリー展開のスピードや、プレッシャーの中でも安定して得点を重ねるメンタル面の強さなど、今後の課題が明確になりました。これからは、技術の精度をさらに高めるとともに、試合の流れを自分たちで作りに出せるような戦術面の向上にも取り組んでいきたいと思っています。次の国際大会では今回以上の成果を残せるよう、一つひとつの練習を大切に、常に成長を目指して努力を続けていきます。そして、日本代表として胸を張って世界と渡り合える選手になれるよう、これからも挑戦を続けていきたいと思っています。



本人提供

## 夢の舞台

10期生 水泳(飛込) 日本体育大学4年 坂田 麗鳳

FISU World University Games 2025に日本代表として出場しました。競技歴14年目にして、長年の夢であり目標であった日本代表の座をようやく掴み取りました。日々の努力が実を結び、自分で勝ち取った代表ジャージに袖を通すことができたとき、これまでの努力は間違っていなかったと心から安堵しました。

World University Gamesの前哨戦として出場したカナダカップでは、初代表大会ながら1種目で入賞することができ、自信を高めて本番に挑みました。しかし、本大会では世界水泳メダリストや前年度大会メダリストなど、遥かに格上の選手が多く、世界の壁の厚さを痛感しました。

一番得意な種目ではリザーブとなり、惜しくも決勝進出は叶いませんでした。演技内容は決して悪くはありませんでしたが、高得点を引き出す「キレ」が純粋に不足していました。チームの流れも作れず、日本チームを引っ張ることができなかった点も悔いが残る結果となりました。何よりも、応援・支援してくださる方々へ、結果で恩返しやチームに貢献できなかったことが最大の悔しさです。

これからは、この悔しい結果を糧とし、この貴重な経験を活かすため、次の国際大会に挑戦し、再度日本代表を目指します。その際には必ず結果を残せるよう、日々の努力を怠らず、また、応援してくださる方々への感謝の気持ちを絶対に忘れずに、練習に励んでいきます。



本人提供

## 世界への挑戦

15期生 ハンドボール 高岡向陵高等学校3年 市川 匠也

私は今年7月に中国で開催された第11回女子ユースハンドボールアジア選手権にU-18日本代表として出場しました。

ハンドボールをはじめたきっかけは、小学生のときに、呉羽ハンドボールクラブの監督に誘われたことです。ハンドボールと並行する形で、県の「未来のアスリート発掘事業」の15期生として、スポーツ選手としての土台となる、様々なことを学びました。中学校では、毎年氷見で行われる春の全国中学校ハンドボール選手権大会出場を目標に日々練習に取り組んでいました。高校では、より高みを目指したいと考え、全国でも名を轟かす高岡向陵高校に進学しました。

全国制覇を掲げ、チーム一丸となりハードな練習に耐え抜き、3月の全国高等学校ハンドボール選抜で優勝することができました。大会後、U-18日本代表に選出され、7月のアジア選手権に出場する栄誉を授けられました。

初めての国際大会という事もあり、自分の実力がどこまで通用するのかというワクワクした気持ちでいっぱいでした。懸命にチーム一丸で戦い、準優勝という結果を残しましたが、前回大会で日本は優勝しているので悔しさが込み上げる結果でもありました。

この大会を通して、アジアの同世代の最高峰の技術やフィジカル、心構えを肌で感じ、トップアスリートとして生き残ることの大変さを学びました。とてもいい刺激になったと感じる半面、その中で自分を表現し、チームを勝たせる人間にはあらゆる実力を上げる必要がある事を痛感しました。

この経験を自チームでも活かし、チームを日本一に導く選手になり、来年の世界選手権では、チームを鼓舞できる選手になります。

## アジア選手権を経験して

ハンドボール 高岡向陵高等学校3年 中筋 海南

中国で開催された第11回女子ユースハンドボールアジア選手権大会に、キャプテンとして参加させていただきました。現地に着くと、日本とは環境や文化が大きく異なり、慣れるのに苦労しました。特に食事の際は衛生面を考慮して食べられるものが限られ、とても苦戦しました。慣れない環境の中でも、それに対応しながら試合に向けてコンディションを整えることが、日本代表として求められることだと実感しました。競技面では、チーム力の重要さやアウェイでの試合の厳しさを痛感しました。それぞれが所属校の中心選手や得意な個人技を持つ選手であって、個人の力が強くてもチームとして勝てないことがあると改めて感じました。

今大会では、予選ラウンドで全勝し、決勝戦では開催地の中国と対戦しました。中国側の大きな声援でコミュニケーションが取りづらく、立て直すことができませんでした。相手のシュート決定率や体格差に押され、結果は35対33で敗れてしまいました。二連覇を逃し非常に悔しいですが、この経験を含め、よりたくさんの経験を積み、今後の活動に活かしていきたいと思っています。

# 令和7年度富山県スポーツ協会表彰

令和7年度公益財団法人富山県スポーツ協会表彰式を12月10日(水)、パレブラン高志会館において、武田 慎一 富山県議会議長をお迎えして開催しました。

表彰式では、全国大会や国際大会で優秀な成績を収めた選手・チーム・指導者と、当協会や加盟団体の発展に尽力された方々65名と10団体に、新田 八朗 会長が表彰状と記念品を贈呈しました。

特別表彰では、FISU 冬季ワールドユニバーシティゲームズで優勝した山崎 大翔 選手、令和7年度全国中学校体育大会 男子400mで優勝した金子 斐音 選手をはじめ国際大会や全国大会で優秀な成績を収めた選手、団体を表彰しました。

国スポ表彰では、国民スポーツ大会で3位以内入賞の方々を表彰しました。また、加盟団体の役員、県スポ協の理事を務められた方々には特別表彰や感謝状を授与しました。

最後に受賞者を代表し、水口 敦貴 選手から会長へ謝辞が述べられました。



## 特別表彰

- (1) 富山県スポーツ協会の理事又は加盟団体の会長、副会長、理事長（理事長を置かない団体においては、理事長にかわる専務理事等の役員）として通算10年以上在職し、その功績が顕著と認められる者  
ただし、この表彰は1回限りとする

氏名	所属	氏名	所属
立 島 真	バレーボール協会	横 山 直 一	(公財) 砺波市スポーツ協会 (公財) 富山県スポーツ協会
中 田 重 徳	バレーボール協会	廣 田 諄	富山県生涯スポーツ協議会
八 橋 謙 二	(公財) 滑川市スポーツ協会		

- (2) 日本選手権、全国高等学校総合体育大会、全国中学校体育大会に出場し優勝したチーム又は選手及び指導者

チーム名・氏名(所属)	競技名	対象大会成績
廣 瀬 峻 (株長田組)	スキー	第103回全日本スキー選手権大会 クロスカンントリー競技 10kmクラシカル
山 崎 大 翔 (早稲田大学)	スキー	第103回全日本スキー選手権大会 クロスカンントリー競技 15kmフリー
上 野 香 晴 (富山第一高等学校)	スキー	令和6年度全国高等学校総合体育大会 第74回全国高等学校スキー大会 女子 回転
金 子 斐 音 (牧野中学校)	陸上競技	令和7年度全国中学校体育大会 第52回全日本中学校陸上競技選手権大会 男子 400m
大 橋 伸 宜 (牧野中学校)	陸上競技	金子 斐音 指導者
大 浦 綺 花 (筑波大学)	水泳	第101回日本選手権水泳競技大会 アーティスティックスイミング競技 チームフリールーティン
富山国際大学 軽量級女子ダブルスカル 久保 晶 田知本遥奈	ローイング	第103回全日本ローイング選手権大会 軽量級女子 ダブルスカル
有 澤 芯 (水橋中学校)	ウエイトリフティング	令和7年度第24回全国女子中学生 ウエイトリフティング選手権大会 64kg級
織 田 いろは (射北中学校)	セーリング	第23回全国中学生ヨット選手権大会 ミニシングルハンダー級 女子の部
峯 希 心 (射北中学校)	セーリング	第23回全国中学生ヨット選手権大会 OP級 女子の部
島 田 紘 希 (射北中学校)	セーリング	織田 いろは、峯 希心 指導者
水 口 敦 貴 (富山第一高等学校)	弓道	令和7年度全国高等学校総合体育大会 弓道競技 男子個人
水 口 真 一 (富山第一高等学校)	弓道	水口 敦貴 指導者
浦 田 樹 里 (早稲田大学)	カヌー	令和7年度日本カヌースプリント選手権大会 女子 K-1 (カヤックシングル) 500m 200m
上市町カヌークラブ 男子カヤックペア 齋藤 礼央 野村 大志	カヌー	令和7年度 全国中学生カヌースプリント選手権大会 男子 K-2 (カヤックペア) 500m
上市町カヌークラブ 男子カナディアンペア 豊田健太郎 確井 悠仁	カヌー	令和7年度 全国中学生カヌースプリント選手権大会 男子 C-2 (カナディアンペア) 500m
上市町カヌークラブ 女子カナディアンペア 平井 杏 新田 珠愛	カヌー	令和7年度 全国中学生カヌースプリント選手権大会 女子 C-2 (カナディアンペア) 500m
竹 澤 成 悠 (氷見高等学校)	武術太極拳	第42回全日本武術太極拳選手権大会 槍術 男子

(3) オリンピック競技大会、世界選手権大会、ワールドカップ、FISU ワールドユニバーシティゲームズ、アジア競技大会、ユースオリンピック競技大会、ジュニア世界選手権大会に出場し、優秀な成績を収めた選手

氏名（所属）		競技名	対 象 大 会 成 績	
山 崎 大 翔	（早稲田大学）	スキー	FISU 冬季ワールドユニバーシティゲームズ(2025/トリノ) 男子4×7.5km リレー	1位
			男子クラシカル 20km	2位
山 元 豪	（ダイチ株）	スキー	第53回ノルディックスキー世界選手権 ノルディック複合 団体ノーマルヒル	3位
石 井 斐 毬	（新庄中学校）	スキー	第9回 アジア冬季競技大会 女子スノーボードスロープスタイル	3位
中 出 すみれ	（龍谷大学）	バドミントン	FISUワールドユニバーシティゲームズ(2025/ライン・ルール) 女子ダブルス	3位
小 林 優 吾	（トナミ運輸株）	バドミントン	世界バドミントン選手権大会 2025 男子ダブルス	5位
保 木 卓 朗	（トナミ運輸株）	バドミントン		
坂 田 麗 鳳	（日本体育大学）	水泳	FISUワールドユニバーシティゲームズ(2025/ライン・ルール) 男子3mシンクロナイズド飛板飛込	6位

(4) 国民スポーツ大会に監督及び選手として通算 10 回以上出場した者

氏 名	所 属	氏 名	所 属
久 保 雅 紀	レスリング協会	河 原 光	軟式野球連盟
加 藤 和 弥	レスリング協会	宗 井 資 典	ライフル射撃協会

## ❀国スポ表彰❀

(1) 第 79 回国民スポーツ大会に出場し、3位以内に入賞したチーム又は選手

氏名（所属）		種別・種目		順位
百 瀬 愛 美	（ダイチ株）	スケート	冬季大会 成年女子 スピードスケート 3000m	1位
坂 田 力 毅	（富山国際大学付属高等学校）	水泳	本大会 少年男子高飛込	2位
村 上 英 士 朗	（いちご株）	ウエイト リフティング	本大会 成年男子 109kg級 スナッチ	2位
			クリーン&ジャーク	3位
富山選抜 河原 光 平石 誉 黒田 俊斗 横越 尚哉 横山 惇 菊地康之介 影山 大輔 成瀬 和希 廣川竜太郎 細川 琉羽 立花 翔 須山 瑛史 山本 利樹 福本 万真 藤岡 愛斗 布施 雄基		軟式野球	本大会 成年男子	2位
浦 田 樹 里	（早稲田大学）	カヌー	本大会 成年女子 スプリントK-1 (カヤックシングル)	2位
			500m 200m	3位
富山選抜 流 小夏 細江 文乃 櫻坂 優來		アーチェリー	本大会 少年女子 団体	2位
富山選抜 澤田 桃太 (愛知産業大学) 橋 鼓太郎 (近畿大学) 徳本 拓人 (近畿大学)		アーチェリー	本大会 成年男子 団体	3位
賀 来 真 穂	（ダイチ株）	スケート	冬季大会 成年女子 スピードスケート 1500m	3位
山 元 豪	（ダイチ株）	スキー	冬季大会 成年男子B スペシャルジャンプ	3位
田 中 結 衣	（富山北部高等学校）	陸上競技	本大会 少年女子共通やり投	3位
宮 口 迪 子	（八尾高等学校）	ローイング	本大会 少年女子 シングルスカル	3位
鍋 島 蓮 純	（高岡向陵高等学校）	レスリング	本大会 少年男子 グレコローマン 92kg級	3位

※所属は大会出場時のもの

(2) 第79回国民スポーツ大会において、競技別総合8位までに入賞した競技団体

団体名	成績
軟式野球連盟	2位
アーチェリー協会	2位
相撲連盟	6位



特別表彰

(3) 国スポの成年の部に通算5回以上（異種目も可）出場した選手

氏名
見角 忠信
所属
ライフル射撃協会



国スポ表彰



感謝状

❀感謝状❀

加盟団体の発展に尽力し、役員として通算10年以上在職し、特にその功績が顕著と認められる者（1回限り）

氏名	推薦団体	氏名	推薦団体
亀田 二三夫	陸上競技協会	三浦 幹男	相撲連盟
金森 与志浩	水泳連盟	宮下 幸則	相撲連盟
金森 敦司	水泳連盟	中林 秀和	相撲連盟
佐伯 孝夫	テニス協会	岩城 圭一	バドミントン協会
鈴木 謙太郎	バレーボール協会	越田 芳成	バドミントン協会
上野 利克	バレーボール協会	滝下 弘之	剣道連盟
若井 浩	バレーボール協会	山田 宏	山岳連盟
橘 秀和	体操協会	山科 一樹	射水市スポーツ協会
松元 健悟	バスケットボール協会	中島 昌之	黒部市スポーツ協会
大石 真理	ソフトテニス連盟	荒井 勇	小矢部市スポーツ協会
大塚 研吾	ソフトテニス連盟	川越 善昭	小矢部市スポーツ協会
舟瀬 宏文	ソフトテニス連盟	眞田 剛	南砺市スポーツ協会
海木 茂	相撲連盟		

# 第35回富山県スポーツ少年団競技別総合交流大会

本年は、6月7日(土)から11月9日(日)を会期とし、富山県総合体育センターほか10会場において、令和7年度富山県スポーツフェスタ第35回富山県スポーツ少年団競技別総合交流大会が開催されました。県内各地から、2,364名の団員・指導者が集い、声援と拍手の中、軟式野球競技など12競技で交流を深めました。各競技の様子や成績をご紹介します。

## \*\*\*\*\* 優勝一覧 \*\*\*\*\*

**★サッカー競技 6月21日(土)・22日(日)**  
ウインズ小杉サッカークラブ(射水市)

**★バレーボール競技**

8月9日(土)・10日(日)

男子 黒部JVC(黒部市)

女子 萩浦(富山市)

**★ミニバスケットボール競技**

7月12日(土)・13日(日)

男子 黒部グリフィンス(黒部市)

女子 木津ミニバスケットボール(高岡市)

**★卓球競技 6月21日(土)**

小学4年男女の部

土合 芽唯子(出町 砺波市)

小学5・6年男子の部

澤崎 太亮(UOZU SUPOLA,JTC 魚津市)

小学5・6年女子の部

本多 千桜(福光卓球 南砺市)

中学男子の部

小泉 青葉(UOZU SUPOLA,JTC 魚津市)

中学女子の部

笠原 和恋(山室校下 富山市)

**★軟式野球競技**

6月7日(土)・8日(日)・14日(土)

熊野(富山市)

**★柔道競技 6月22日(日)**

団体 富山市

小学3年-30kgの部

板垣 壮海(砺波市柔道 砺波市)

小学3年+30kgの部

山田 善心(共栄塾柔道場 富山市)

小学4年-35kgの部

関 都亜(高岡西条 高岡市)

小学4年+35kgの部

古山 尚志(高岡西条 高岡市)

小学5年-40kgの部

藪下 瑚都(県営富山武道館 富山市)

小学5年+40kgの部

米田 鳳土郎(県営富山武道館 富山市)

小学6年-45kgの部

和泉 翔大(共栄塾柔道場 富山市)

小学6年+45kgの部

中村 英(県営富山武道館 富山市)

**★ソフトボール競技 6月21日(土)**

魚津アップルジュニアソフトボール(魚津市)

**★バドミントン競技 6月21日(土)**

小学4年男子の部

柳瀬 優生・土井 陽和(不動ジュニア 上市町)

小学4年女子の部

山下 絢葉・高野 理央(堀川南 富山市)

小学5年男子の部

平野 睦澄・松本 直士(魚津ジュニア 魚津市)

小学5年女子の部

崇田 花音・崇田 心花(不動ジュニア 上市町)

小学6年男子の部

鹿間 奏斗・譚 孝博(堀川南 富山市)

小学6年女子の部

柳瀬 亜都・小幡 心結(不動ジュニア 上市町)

**★剣道競技 11月9日(日)**

団体 富山市

小学4年男女の部

藤井 花南(井波剣道 南砺市)

小学5・6年男子の部

田中 孝征(高岡武道館少年剣道 高岡市)

小学5・6年女子の部

野畑 千奈(一到館開剣道場 富山市)

中学男子の部

山本 煌来(凌雲館 村雲道場 富山市)

中学女子の部

横越 はる(立山剣道学園 立山町)

**★ソフトテニス競技 7月6日(日)**

男子 滑川ジュニアソフトテニスクラブ・

入善EASTクラブ(滑川市・入善町)

女子 庄川ソフトテニス(砺波市)

**★ホッケー競技 7月5日(土)**

男子 小矢部RED OXホッケー(小矢部市)

女子 小矢部RED OXホッケー(小矢部市)

**★空手道競技 6月21日(土)**

形男女 上市町空手道男女混合形Aチーム(上市町)

組手男子 高岡スポーツユニテッド(高岡市)

組手女子 上市町空手道(上市町)



# 令和7年度北信越ブロックスポーツ少年団リーダー研究大会

令和7年度北信越ブロックスポーツ少年団リーダー研究大会が、10月25日、26日に黒部市ふれあい交流館「あこや〜の」で開催されました。各県のリーダー会でリーダー、リーダー育成の指導者として活動する団員、指導者38名が参加し、今年度の活動報告を行い、成果と課題を共有しました。

また、研修活動では、班ごとにレクリエーションを考案し、小学生団員を対象として実践しました。各県で今後活躍するリーダーを養成する意義深い事業となりました。



## 令和7年度富山県スポーツ少年団交流事業

富山県スポーツ少年団総合交流大会の一部として、「総合開会式」に替わる事業として、「令和7年度富山県スポーツ少年団交流事業」を12月21日(日)に富山県総合運動公園 屋内グラウンドで実施しました。

バスケットボール競技元日本代表の岩屋 睦子氏をお招きし、ボールを使ったACP活動を行いました。また、日本スポーツ少年団が実施する運動適性テストIIの2種目(5メートル時間往復走、立ち3段とび)を体験しました。参加した60名の団員・指導者が交流を深めました。



# 第78回 富山県民スポーツ大会

令和7年度富山県スポーツフェスタ 第78回富山県民スポーツ大会は、7月26日(土)、27日(日)を中心会期とし、県内10市3町を主会場にして4月5日(土)から8月31日(日)の期間に行われました。

県民スポーツ大会は、一部：競技スポーツの部(成年及び少年が高度な技と力を競うもの)、二部：県民スポーツの部(中学生及び地域スポーツクラブ等が日ごろの成果を発表するもの)、三部：健康と体力づくりの部(スポーツ・レクリエーションに親しみ、健康・体力づくりをするもの)の三部からなり、冬・夏合わせて45競技に選手・監督・役員合わせて20,439名が参加しました。

本大会から名称を富山県民体育大会から富山県民スポーツ大会へと変更し、第二部において、総合成績の表彰、郡市の順位付け、閉会式を行わないこととなりました。



アーチェリー



ゴルフ



サッカー



ビーチボール



剣道



自転車



水泳



体操競技



軟式野球



陸上競技

# Enjoy!スポーツとやま2025

令和7年9月23日(火・祝) 富山県総合運動公園(屋内グラウンド、陸上競技場、ファミリー広場)

「Sport in Life」の啓発活動や多様なスポーツプログラムを県民に提供することで、スポーツ活動の習慣化を促すとともに、スポーツ活動や参画によるウェルビーイング(心身の健康、自分時間の充実、生きがい、つながり)の向上を目指したスポーツイベントを開催し、延べ7,612名が様々なスポーツに親しみました。



# 令和7年度地域スポーツ指導者研修会

令和7年7月13日(日) 富山県総合体育センター

## 未就学児・小学生へのスポーツプログラム

あそびの中で育つ生きる力  
～こどもが輝く運動あそびと地域の役割～

澤 聡美 氏

(富山大学学術研究部教育学系 准教授)

現代の子どもたちは、ボディイメージ(感覚総合)の経験不足であるという調査結果を基に、「触覚」「振動」「温度」といった指先から全身まで使った運動プログラムを体験しました。

本研修会は、「日本スポーツ協会公認スポーツ指導者」資格更新研修、「健康・体力づくり事業財団」更新資格認定と兼ねて開催しました。



## 一般・シニアへのスポーツプログラム

自分と向き合う～体力メンテナンスを通して～

太田 芽久美 氏

(一般社団法人体力メンテナンス協会)

バランスボールを使用している有酸素運動や、頭を使ったプログラムを紹介いただきました。仲間とのコミュニケーションを取ることができるプログラムでは、体も心も整えるエクササイズを体験しました。



## とやま週イチスポーツ推進事業

新たなスポーツ人口の掘り起こしにつながる教室を実施し、スポーツ人口の拡大及び運動やスポーツの習慣化を図ることを目的に県からの委託を受け、総合型地域スポーツクラブ14クラブが22教室を実施しました。

実施教室内容：①働き盛り世代、子育て世代を対象とした教室

②小・中高校生を対象とした教室 ③子どもの体力・運動能力向上を目指した教室 ④健康増進を目的とした教室(一般、高齢者など) ⑤障害者スポーツを対象とした教室

※本事業は、スポーツ振興くじ助成金を活用し実施しました



## 地域スポーツスキルアップ研修会

### 第1回「広報活動の効果UPへ ～写真・動画編～」

講師：名川 絢花 氏(株式会社ワールドリー・デザイン)

ホームページや、SNSに投稿する写真・動画の撮影ポイントを実践形式で学びました。撮影の環境や、道具を用いることで動きのある撮影のコツも知ることができました。



### 第2回「広報活動の効果UPへ ～SNS・紙媒体編～」

講師：明石あおい 氏(株式会社ワールドリー・デザイン)

SNS投稿内容やパンフレットを用いて、目につくポイントや注意点など話し合いをしながら学びました。投稿のタイミングや伝えたいことの整理など解説いただきました。



## 富山県内総合型地域スポーツクラブ

市町村	クラブ名	
富山市	NPO 法人 ひがしスポーツクラブ	★
	NPO 法人 スクエア富山	
	NPO 法人 富山スイミングクラブ	★
	(一社) パレススポーツクラブ	★
	(公財) 富山市スポーツ協会スポーツクラブ	
	①スポーツクラブ富山	
	②東富山スポーツクラブ	
	③みなみスポーツクラブ	
	④2000年スポーツクラブ	★
	⑤武道学園	
	⑥アルペンスポーツクラブ	
	⑦YAKIYAMA スポーツクラブ	
	⑧スポールおおやまクラブ	
	くれは総合型スポーツクラブ	★
	NPO 法人 五福公園スポーツクラブ さくら	
	NPO 法人 きらびか☆スポーツクラブ	
	中央スポーツクラブ	
	大広田元気スポーツクラブ	
	(一社) エヌスポーツクラブ	
	(一社) 水橋フットボールクラブ	★
(一社) ジーズスポーツクラブ	★	

市町村	クラブ名	
富山市	NPO 法人 ふちゅうスポーツクラブ	★
	やまだスポーツクラブ	
高岡市	AQUOS 万葉スポーツクラブ	
	(一社) 高岡スポーツユナイテッド	★
射水市	NPO 法人 遊・Uクラブ	★
	NPO 法人 新湊カモンスポーツクラブ	★
	NPO 法人 こすぎ総合スポーツクラブ きらり	★
	NPO 法人 だいもんスポーツクラブ	
	NPO 法人 しもむらスポーツクラブ まいけ	★
	NPO 法人 おおしまスポーツクラブ	★
	天神文化スポーツクラブ	
魚津市	総合型地域スポーツクラブ うおづスポラ	★
	スマイル本江スポーツクラブ	
氷見市	スポーツプラザ ひみ	
	総合型地域スポーツクラブ ふれんず	★
滑川市	なめりCANクラブ	
	NPO 法人 フットボールセンター富山	★
黒部市	(公財) 黒部市スポーツ協会	
	KUROBEスポーツファミリー	★
	NPO 法人 KUSUPPORTクラブWill	★

市町村	クラブ名	
砺波市	NPO 法人 SEIBU スポーツクラブ	★
	となみスポーツクラブ トライズ	☆
小矢部市	庄川スポーツクラブ アユーズ	
	NPO 法人 おやべスポーツクラブ	★
南砺市	NPO 法人 クラブ Joy	★
	NPO 法人 アイウェーブ	★
	NPO 法人 ふくのスポーツクラブ	★
	NPO 法人 福光スポーツクラブ	★
	たいらスポーツクラブ	
	利賀スポーツクラブ	
	いのくちスポーツクラブ	☆
五箇山スポーツクラブ		
舟橋村	舟橋文化スポーツクラブ バンドリー	★
	(一社) 常願寺川公園スポーツクラブ	★
上市町	上市町総合スポーツクラブ さんさん	★
立山町	Rヴィレッジスポーツクラブ	
	立山フレンドリースポーツクラブ	
入善町	(一社) 立山連峰スポーツクラブ機構	
	スポーツクラブ入善	
朝日町	ひすいスポーツクラブ	

S C全国協議会登録 (R7.4.1～R8.3.31) ★登録 (28) ☆準登録 (2)・・・県独自

## ★ 総合型地域スポーツクラブ紹介 ★

### いのくちスポーツクラブ



理事長 荒岡 信次

いのくちスポーツクラブは、南砺つばき学舎体育館と井口社会福祉センター・屋内グラウンド施設を活動拠点として井口地域のスポーツ活動の振興と、会員の健康保持増進や子どもたちの健全な心身を育成するとともに、生涯スポーツの発展に寄与することを目的に活動しています。

クラブの活動団体は、バドミントン(ジュニア・InokuchiBS・井口・エンジョイ)・ペタンク・なんと混声合唱団の6団体です。特にバドミントン

は少子化で各大会に出場が危ぶまれていましたが、バドミントンクラブチームInokuchiBSを設立し、部活動の地域展開の受け皿になり、井口地域以外からの加入も受け入れて全国大会上位入賞を目指し精力的に活動しています。

また、土曜学習推進事業「サタスポ」の委託を受け、小学生を対象に美術・野菜づくり・スケートなど地域住民の指導を受けながら年間10回程実施しています。住民交流の場として、井口スポーツ協会との共催で春に「なんとウォーキングフェスティバル」や夏に「いのくちスポーツフェスタ」秋には「いのくちオープンスライディングペタンク大会」などクラブ会員以外が気軽に参加しやすい軽スポーツの取組も行っています。

コロナ禍以降、運動会が無くなり地域コミュニティが薄くなった環境を打破するため、より多くの方に加入、参加して頂けるよう努めてまいります。

## 令和7年度富山県スポーツ指導者研修会

富山県内の日本スポーツ協会公認スポーツ指導者のさらなる資質向上と活動促進及び、指導者の連帯感を深め組織的活用をはかることを目的とした、令和7年度富山県スポーツ指導者研修会を12月14日(日)に306名の参加を得て、アイザック小杉文化ホール ラポールにて開催しました。

立教大学スポーツウエルネス学部教授の松尾 哲矢 氏による「プレーヤーズセンターの推進と指導者の役割」と東洋大学健康スポーツ科学部准教授の谷塚 哲 氏による「スポーツ団体のリスクマネジメント」の講演を聴きました。

本研修は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者の資格更新のための更新研修の一つとして取り扱われます。



## 公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者等表彰

日本スポーツ協会では、永年にわたりスポーツ指導育成及び組織化、競技力の向上、公認スポーツ指導者制度の発展その他、国民スポーツの振興に貢献した者のうち、特に顕著な功績があった指導者を表彰しており、本県から8名の方が受賞されました。

### 指導者等表彰受賞者

氏名	資格	氏名	資格	氏名	資格
中 勢蔵	スキー教師 スキーコーチ1	岡田 健治	ジュニアスポーツ指導員 バレーボールコーチ1 卓球コーチ1	間方 義隆	バドミントンコーチ1
榊原 一彦	空手道コーチ4		アシスタントマネジャー 馬術コーチ1	山田 浩史	ラグビーフットボールコーチ3
山口 崇和	ソフトテニスコーチ1			鍛治 栄子	なぎなたコーチ1 ジュニアスポーツ指導員
西川 常雄	テニスコーチ2				

## 加盟団体紹介

### 富山県テニス協会の取組みとビジョン

富山県テニス協会  
理事長 杉森 清俊

富山県テニス協会は、富山ローンテニスクラブを礎に発足し今年で70年を迎えました。年間を通して多くの大会を運営しておりますが、中でも2月上旬に開催している富山県室内オープン大会は、今年50回記念大会となります。例年県内外の優秀な選手による白熱した試合が繰り広げられているため、今年も素晴らしい大会となることを期待しています。

ジュニア強化チームによる小学生期からの育成により、全国小学生大会、全日本ジュニア選手権大会、インターハイ等において、タイトルを獲る選手を多数輩出しており、ジュニア強化チームの取組みが好成績を収めることに繋がったと考えます。

2000年富山国体の前後では成年男女が優勝を成し遂げ、その後も好成績を収めることができました。

中学硬式テニス部の中体連加盟にも力を入れ、約20年前にようやく加盟することができました。北信越で唯一であり、富山県のテニス人口の底上げに役立っていると考えられます。

普及活動としては、幼児から小学生を対象とした「テニスPlay&Stay」や小学校の授業の一環として取り入れていただいている「テニピン」があり、テニスの楽しさを伝える様々な活動を推進しています。

国際大会として県内初となるITF国際大会が、常願寺川公園テニスコートにおいて2024年から開催されています。この大会をきっかけとし世界に羽ばたく選手が多く輩出されることを願っています。



### 富山県クレー射撃協会の活動と今後

富山県クレー射撃協会  
理事長 米道 俊信

富山県クレー射撃協会は、今年度設立70周年を迎えます。富山県クレー射撃の歴史を振り返りますと、設立当初の記録は現在協会内でも記憶している会員はほぼいないのでここ30年を振り返り記述したいと思います。まずクレー射撃の競技はトラップ種目とスキート種目があります。2000年国体を境に富山県の競技人口が一時増え非常に活気がありました。その後ホームグラウンドの射撃場が鉛散弾回収のため、しばらく休場となりましたが、県外射撃場にて練習や強化を重ねて競技力の維持を図り射撃場が再開し、練習や強化を本格的に再開しました。記憶の新しいところでは、大分国体、新潟国体、岩手国体、福井国体でスキート種目にて入賞また、個人でも多数入賞できました。協会としては、今後国スポはもちろん全日本選手権など国内最高峰クラスで活躍できる選手の育成もしたいと考えています。射撃は、強い精神いわゆる強いメンタルが求められます。現在何人かの選手は、全国レベルの大会にチャレンジして、トップレベルの選手に勝てるよう努力をしています。また、女性選手の育成も協会として重要課題で、選手の発掘に心がけています。最後になりましたが、富山県クレー射撃協会から世界に羽ばたける選手の育成そして国内においてもトップレベルの選手の輩出ができる組織の構築を考えております。今後も関係各所の協力をいただきながら選手の育成ができるよう頑張ります。



# 富山県高等学校体育連盟 令和7年を振り返って

理事長 岸 敬子

昨年末から今年の春休みにかけて開催された全国高等学校選抜大会では、スキーアルペン女子回転で清利葵乃選手(砺波工業高校)、ボクシング女子ライト級で堀田みず希選手(高岡商業高校)、ハンドボール女子で高岡向陵高校が見事優勝、ホッケー男女で石動高校が3位に入賞するなど、12競技17種目で88名が上位入賞しました。

また、北海道で開催された冬季スキー総体では、スキー女子スラロームで上野香晴選手(富山第一高校)が見事優勝し、幸先の良いスタートを切ることができました。

令和7年度全国高等学校総合体育大会「開け未来の扉 中国総体 2025」は、7月23日～8月20日の日程で、広島県、鳥取県、島根県、岡山県、山口県、北海道、福島県、和歌山県の1道7県で開催され、本県からは金田幸徳県高体連会長を団長として、30競技に489名の選手が参加しました。本県選手は大健闘し、弓道男子個人で水口敦貴選手(富山第一高校)が見事優勝、水泳男子高飛込で坂田力毅選手(富山国際大付属高校)が2位、ウェイトリフティング女子59kg級で大前絢菜選手(滑川高校)、ハンドボール男子で氷見高校、相撲団体で高岡向陵高校、アーチェリー女子団体で桜井高校がそれぞれ3位入賞を果たすなど、13競技29種目で8位以上に入賞する好成績を収めました。

第79回国民スポーツ大会(わたSHIGA輝く国スポ2025)では、水泳少年男子高飛込で坂田選手(富山国際大付属高校)、アーチェリー少年女子団体が2位、陸上競技少年女子共通やり投で田中結衣選手(富山北部高校)、ローイング少年女子シングルスカルで宮口迪子選手(八尾高校)、レスリング少年男子グレコローマン92kg級で鍋島蓮純選手(高岡向陵高校)が3位に入賞するなど、冬季国スポを含めて、少年の部で12競技29種別で入賞を果たしました。

これら選抜大会、全国高等学校総合体育大会、国民スポーツ大会での成果は、選手の日々の努力はもちろんのこと、指導者やご家族、周囲の方々のサポートの賜物であるとともに、素晴らしい成績を収めた選手の中には、「未来のアスリート発掘事業」の修了生も数多く活躍しており、小学生の頃からの一貫した指導が実を結んできているものと思います。引き続き、県スポーツ協会や各競技団体、県高体連等の事業を活用するなど、関係機関と連携しながら、高等学校における体育・スポーツの普及・発展と健全な心身の発達に努めてまいります。

終わりになりますが、日頃より高校生生のスポーツ振興にご理解とご協力をいただいております皆様方に感謝申し上げますとともに、今後ともより一層のご指導を賜りますようお願い申し上げます。



# 富山県中学校体育連盟 令和7年を振り返って

理事長 藤田 慎吾



令和7年2月4日から7日にかけて全国中学校スキー大会が長野県野沢温泉村で開催されました。上野朱里選手(井波中)がアルペン女子ジャイアントスラローム競技で2位、アルペン女子スラローム競技で清利 椀乃選手(城端中)が8位、クロスカントリーリレーで男子選抜・女子選抜がそれぞれ7位に入賞を果たし、幸先のよいスタートを切ることができました。

7月29日から8月8日にかけて、全国中学校体育大会の予選大会となる第46回北信越中学校総合競技大会が福井県で開催され、本県から799名が出場しました。ハンドボール競技では西條中学校男子が4連覇を果たすなど、7競技18種目で優勝の栄冠に輝きました。

「咲き誇れ！君の夢は九州(ここ)にある！」のスローガンのもと、令和7年度全国中学校体育大会が九州ブロックで開催され、本県からは、12競技に163名の選手が参加しました。大会では、金子斐音選手(牧野中)が陸上競技男子400mにおいて、日本中学新記録で優勝の栄冠に輝きました。また、陸上競技男子四種競技の村井涼真選手(芝園中)、水泳競技男子100m背泳ぎの辻口哲平選手(魚津西部中)、男子200m個人メドレーの中谷勇斗選手(南星中)、柔道競技女子40kg級の続麻由芽選手(高岡西条柔道教室)が準優勝するなど、6競技15種目において入賞を果たしました。

また、全日本中学生ホッケー選手権大会(女子)では、RED OX OYABE HCが3位入賞、全日本中学選手権競漕大会では、楡原中学校が女子ダブルスカルで3位入賞するなど、多くの選手が全国の舞台上で活躍しました。

本連盟では、今後とも、県スポーツ協会や関係競技団体、関係機関と連携を図るとともに、スポーツ振興並びに選手の育成支援に努めてまいりたいと思います。

結びに、日頃より中学校の運動部活動に対してご理解とご協力をいただいております関係団体、並びに指導者の皆様に深く感謝申し上げますとともに、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



## 全国中学校スキー大会

令和7年2月4日～7日 長野県野沢温泉村

順位	種別	種目	選手・チーム名
2位	アルペン	女子ジャイアントスラローム	上野 朱里 (井波)
7位	クロスカントリー	男子リレー	富山県選抜チーム
7位	クロスカントリー	女子リレー	富山県選抜チーム
8位	アルペン	女子スラローム	清利 椀乃 (城端)

## 全日本中学生ホッケー選手権大会

令和7年8月16日～18日 愛媛県

順位	種別	選手・チーム名
3位	女子	RED OX OYABE HC

## 全国中学校ヨット選手権大会

令和7年8月2日～3日 富山県

順位	種別	種目	選手・チーム名
2位	学校対抗	団体戦の部	射水市立射北中学校
1位	女子	OP級	峯 希心 (射北)
1位	女子	ミニシングルハンダー級	織田いろは (射北)
2位	女子	OP級	山本 菜愛 (射北)
3位	男子	OP級	氏家 琉星 (志貴野)
3位	女子	OP級	宮本 栞季 (射北)
3位	女子	ミニシングルハンダー級	焼田 悠禾 (射北)
4位	女子	OP級	織田彩衣里 (射北)
5位	男子	ミニシングルハンダー級	松田 怜也 (射北)
5位	女子	OP級	草嶋 美羽 (射北)

## 全国中学校体育大会

令和7年8月17日～25日 九州ブロック

順位	種別	種目	選手・チーム名
1位	陸上競技	男子400m	金子 斐音 (牧野)
2位	陸上競技	男子四種競技	村井 涼真 (芝園)
2位	水泳競技(競泳)	男子100m背泳ぎ	辻口 哲平 (魚津西部)
2位	水泳競技(競泳)	男子200m個人メドレー	中谷 勇斗 (南星)
2位	柔道	女子40kg級	続麻 由芽 (高岡西条柔道部)
5位	水泳競技(競泳)	男子200m背泳ぎ	辻口 哲平 (魚津西部)
5位	水泳競技(競泳)	男子100m自由形	池田 英心 (早月)
5位	水泳競技(競泳)	男子400m個人メドレー	中谷 勇斗 (南星)
5位	ハンドボール	男子団体	水見市立西條中学校
5位	ソフトテニス	女子団体	南砺市立城端中学校
5位	バドミントン	女子シングルス	石塚 華歩 (和合)
5位	柔道	女子団体	射水市立小杉中学校
7位	水泳競技(競泳)	女子100m平泳ぎ	進藤 咲月 (南星)
8位	水泳競技(競泳)	男子200m自由形	和田 惇暉 (富山SC)
8位	水泳競技(競泳)	女子400m個人メドレー	笹井 心晴 (富山SC)

## 全日本中学選手権競漕大会

令和7年7月26日～27日 茨城県

順位	種別	種目	選手・チーム名
3位	女子	ダブルスカル	富山市立楡原中学校

# 公益財団法人富山県スポーツ協会役員等名簿

(令和7年10月1日現在)

役職名	氏名	所属団体等
会長	新田 八朗	富山県知事
副会長	喜多 進	(公財)高岡市スポーツ協会 会長
//	蔵堀 祐一	富山県副知事
//	品川祐一郎	(公財)富山市スポーツ協会 会長
理事長	杉田 聡	富山県生活環境文化部 部長
副理事長	板倉由美子	富山県教育委員会 教育次長
専務理事	東瀬 義人	(公財)富山県スポーツ協会 専務理事
常務理事	松本 智広	(公財)富山県スポーツ協会 常務理事
理事	池田やす子	富山県女性スポーツの会 会長
//	老月 守	山野スポーツセンター 所長
//	北島由紀子	富山県女子体育連盟 会長
//	五島 直樹	富山県教育委員会 保健体育課長
//	小林 福治	富山県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会 幹事長
//	鮫島 梓	スポーツドクター
//	新保 暢	富山県生活環境文化部参事・スポーツ振興課長
//	田中 幸治	富山県公認スポーツ指導者協議会 会長
//	西川 友之	富山大学 名誉教授
//	安田 幸之	富山県スポーツ少年団 本部長
//	米山 隆	(独)日本スポーツ振興センター 国立登山研修所 所長
//	長田 一政	富山県スキー連盟 理事長
//	嶋田 利隆	(一財)富山陸上競技協会 副会長

役職名	氏名	所属団体等
理事	佐伯 徳生	(一社)富山県水泳連盟 理事長
//	横井 憲治	(公社)富山県サッカー協会 専務理事
//	植野 聡	富山県ローイング協会 副会長
//	穴田 直樹	富山県ホッケー協会 理事長
//	五十里勘司	富山県バレーボール協会 理事長
//	中浦 悟	富山県ハンドボール協会 理事長
//	楠 一雄	富山県柔道連盟 常任相談役
//	廣瀬 修	(一社)富山県ソフトボール協会 理事長
//	荒木 純	富山県バドミントン協会 理事長
//	寺 真喜子	富山県なぎなた連盟 理事長
//	岸 敬子	富山県高等学校体育連盟 理事長
//	藤田 慎吾	富山県中学校体育連盟 理事長
//	杉谷 要	(公財)富山市スポーツ協会 専務理事
//	西本 幸夫	(公財)高岡市スポーツ協会 専務理事
//	島津 豊	(公財)魚津市スポーツ協会 理事長
//	森田 功	(公財)砺波市スポーツ協会 専務理事
//	弓部 裕明	富山県生涯スポーツ協議会 理事長
監事	山口 崇和	富山県ソフトテニス連盟 理事長
//	白川 正秋	(公財)黒部市スポーツ協会 副会長
//	川田 康弘	富山県生活環境文化部 県民生活課 主幹

スポーツ／文化活動／ボランティア活動

団体活動のための補償制度

小さな掛金 大きな補償

## スポーツ安全保険®

スポーツ活動、文化活動、ボランティア活動、地域活動、レクリエーション活動などを行う4名以上のアマチュアのクラブ・サークル・グループが加入できます。



保険の詳細内容、資料の請求は、ホームページをご覧ください。

インターネットでかんたん加入  
<https://www.sportsanzen.org>



公益財団法人スポーツ安全協会

### 編集後記

第79回国民スポーツ大会では、入賞数が昨年から12の種目で増加したことをはじめ、「未来のアスリート発掘事業」修了生が12年連続で入賞を果たしました。また、国際大会や全国大会における若手選手の活躍など、本県スポーツ界にとって明るい話題が続きました。

2026年も本会では、引き続き全国や世界の檜舞台で活躍できる選手の育成を目指した競技力の向上と、県民が安全かつ快適にスポーツができるようスポーツ施設の環境を整え、県民の生涯スポーツの普及振興に寄与していきたいと考えております。

最後になりましたが、広報誌「スポ協TOYAMA」の発刊に際しまして、ご多用の中、本誌へ寄稿・写真提供をしていただきました方々に、心から感謝とお礼を申し上げ、編集後記とさせていただきます。